

住空間デザイン学類 オープンキャンパス Q&A

オープンキャンパスの際に寄せられたご質問にお答えします。必要に応じて、随時更新していきます。

<目次>

- 1 住空間デザイン学類の学びについて
- 2 住空間デザイン学類の就職について
- 3 住空間デザイン学類の資格について
- 4 その他

1 住空間デザイン学類の学びについて

Q 住空間デザイン学類での学びについて詳しく知りたいです。

A 学びの内容については、大学案内 p.56-58 や、大学ホームページの「住空間デザイン学類 WEB オープンキャンパス 2020」のページにアップしている動画、記事、資料などをご覧ください。

https://www.komajo.ac.jp/uni/faculty/c_living/weboc_2020.html

また、「住空間デザイン学類 NEWS」のページには、授業や活動の報告を多数掲載していますので、参考にしてください。

https://www.komajo.ac.jp/uni/window/c_living/index.html

Q インテリアデザインコースで具体的に学ぶ科目の内容や学び方などを教えてもらいたいです。特に、家具デザインについて知りたいです。

A 大学ホームページに「インテリアデザインコース」の紹介があり、主な科目などが掲載されています。

https://www.komajo.ac.jp/uni/faculty/c_living/course_interiordesign.html

また、家具デザインの授業については例えば「住空間デザイン学類 NEWS」のページには、以下のような授業紹介もありますので、参考にしてください。

https://www.komajo.ac.jp/uni/window/c_living/c_living_news_class_19008.html

Q パソコン等の機械が苦手なのですが、基礎から教えていただけますか。

A はい。1年次から学群共通の教養教育科目でコンピュータの基礎的な実習があり、学類としては、1年後期からの CAD 授業では基礎から丁寧に教えていきます。ほとんどの学生が初めて履修する科目ですので、安心して取り組んでください。

Q 実習はどのくらいありますか。

A デザインを学ぶ学類のため、1年次から必修の実習科目があり、2年次以降も多くの実習科目が用意されています。ただし、必修以外の科目については、それぞれの学びの目標に応じて履修したい科目を選択して学ぶことができます。

Q 授業を受ける中で苦勞することなどを教えてください。

A 実習系の授業では講義時間以外の作業時間が必要になることもあるので、時間の確保に苦勞するかもしれません。高校までとは異なり、スケジュール管理も学びのひとつと考えつつ、自分のペースで取り組んでいただければと思います。

Q 入学後に数学や物理を学べる授業はありますか。

A 1年次の学群共通の教養教育科目の中に、「数学の世界」「物理の世界」があり、学類として履修を推奨しています。

Q 入学後の1週間の時間割を教えてください。

A 大学では学びたいことに合わせて履修科目を選べますので、さまざまな学びがある住空間デザイン学類では、学生によって時間割も一律ではありません。在学生の様子をみると、必修科目を含めて、概ね週に10～15コマ(90分)程度を履修しているかと思います。

Q 駒沢女子大学人間総合学群住空間デザイン学類の強みや特徴を教えてください。(8/27 追記)

A 建築やインテリアデザインを中心に、家具や陶器、織物などのものづくりとともに、心地良い「くらしの環境」を幅広い視点で提案できる「リビングデザイナー」を目指していることが特徴です。2年次まで幅広く学ぶことにより、3年次から自分の関心や将来の目標によってコースを選択することができます。また、学生と教員との距離が近いので、相談しながら学びを深めていくことができます。

Q 文系からでも学べますか。(8/27 追記)

A はい。数学や物理が苦手な文系の出身でも、建築・インテリアデザインから家具や陶器、織物のデザインまで、幅広く学ぶことができます。また、文系から建築士を目指すこともできます。建築士資格取得に必要な建築構造、環境、設備などの科目を履修し、幅広い知識を深めることができます。

Q どのような理系科目がありますか。(8/27 追記)

A 教養教育科目には「数学の世界」や「物理の世界」など、理系分野を学ぶ科目があります。また、住空間デザイン学類の専門教育科目である「構造力学」や「環境工学」などは理系の知識を学ぶ内容が含まれます。これらはいずれも選択科目ですが、目指す資格によって(建築士など)履修を推奨しています。

Q 産学連携は授業で行いますか。(8/27 追記)

A はい。授業の中で積極的に取り組んでいます。大学ホームページの「住空間デザイン学類 WEB オープンキャンパス 2020」のページに産学連携課題の最新情報を掲載していますので、参考にしてください。

https://www.komajo.ac.jp/uni/faculty/c_living/weboc_2020.html

Q 高等学校で「美術」を選択していないのですが大丈夫ですか。(8/27 追記)

A アドミッションポリシーにおいて「建築、インテリアのデザインやものづくりなどに関心がある」と記載していますので、関心をもっていることは大切ですが、必ずしも高等学校の「美術」を選択していることを求めているわけではありません。

Q 建築やインテリアに関する本や雑誌でおススメはありますか。(8/27 追記)

A 建築やインテリアに関する本や雑誌は数多くありますので、ここで詳しくご紹介することは難しいですが、近くの図書館で建築やインテリアのコーナーにある本を手にとってみることをおススメします。また、専門雑誌である「新建築」や「住宅特集」、「商店建築」などを読んでみることもおススメします。住空間デザイン学類の授業では、授業の中でおススメの本を紹介したり、課題図書として、事例研究のための参考図書としていたりしていますので、大学に入ってたくさんの本や雑誌と出会ってください。

Q 短期留学はありますか。(9/8 追記)

A 住空間デザイン学類の専門教育科目として留学制度はありませんが、人間総合学群として個人留学の単位認定制度があります。条件に基づき、在学中の学生個人による留学において、一定期間・内容をおさめた者に単位を認定する制度です。

2 住空間デザイン学類の就職について

Q 実際の就職率や就職先について教えてください。

A 卒業後の進路（就職先）については、大学ホームページの「住空間デザイン学類オープンキャンパス配布資料」に詳細資料を掲載しています。

https://www.komajo.ac.jp/uni/window/c_living/c_living_news_opencampus_20002.html

Q 就職活動ではどんなサポートがありますか。

A 「進路総合センター」による将来も見据えた就職支援プログラムやきめ細かなマンツーマン対応など、さまざまな形で学生一人ひとりの着実な進路選択のためのバックアップを行っています。また、住空間デザイン学類では、就職活動が本格的に始まる3年生への就職活動支援として、4年生内定者報告会や建築・インテリア業界セミナーなども実施しています。

3 住空間デザイン学類の資格について

Q 取得できる資格のサポートを教えてください。

A 住空間デザイン学類では授業や学内講座を通じて、さまざまな資格取得支援を行っています。資格については、大学ホームページの「住空間デザイン学類オープンキャンパス配布資料」に詳細資料を掲載しています。

https://www.komajo.ac.jp/uni/window/c_living/c_living_news_opencampus_20002.html

Q インテリアコーディネーターの資格を取るにはどのくらい時間がかかりますか。難しいですか。

A インテリアコーディネーターは出題範囲が広く、難易度の高い資格です。まずは、1年生から始まる専門教育科目を学び、基礎を身につけることからスタートします。本格的には、2年生後期、3年生前期の「インテリアの知識と技術Ⅰ、Ⅱ」という専門教育科目や学内有料講座で資格取得支援を行っています。

Q 建築士の試験を受ける人はいますか。

A 毎年4年生を対象とした二級建築士取得支援の学内有料講座を開催していますので、卒業後1年目で二級建築士試験を受験している卒業生が多くいます。もちろん、卒業後2年目以降でも二級建築士や一級建築士を受験している卒業生も大勢います。

Q 建築士を取得するためにはどのくらいのお金がかかりますか。

A 建築士の受験手数料については、中央指定試験機関である「公益財団法人建築技術教育普及センター」のホームページで確認してください。

<https://www.jaeic.or.jp/shiken/index.html>

住空間デザイン学類では、毎年4年生を対象とした二級建築士取得支援の学内有料講座を開催していますが、詳細については講座開講前のオリエンテーションでお知らせしています。

Q 建築士の資格を取るにはどのような勉強が必要ですか。(8/27 追記)

A 建築士受験資格取得のための指定科目の単位を取得することにより、卒業後に一級建築士と二級建築士の試験を受験できます。指定科目は1年次から始まりますので、4年間幅広く勉強することが大切です。毎年4年生を対象とした二級建築士取得支援の学内有料講座を開催し、卒業後1年目での合格を目指しています。

Q 建築士は建築デザインコースに進まない目指せないのですか。(8/27 追記)

A いいえ。インテリアデザインコースでも建築デザインコースでも、どちらに所属していても、建築士の指定科目を取ることができるので、建築士を目指すことができます。どちらのコースに所属していても、住空間デザイン学類の専門教育科目はすべて取ることができるので、インテリアから建築まで、幅広く学べます。

4 その他

Q 女子大はどのような雰囲気なのか教えてください。(9/8 追記)

A 女性だけの環境になりますので、何事においても、どの役職を担うのも女性です。リーダーシップの発揮はもちろんのこと、お互いが協力し合い、物事を成し遂げていく力がつきます。住空間デザイン学類は課題制作のための自習時間なども多いので、お互いに刺激し合いながら、和気藹々とアットホームな雰囲気の中で過ごしています。また、性格や趣味なども人それぞれですので、気の合う仲間に出会える良さもあります。